

安全への備えが、企業の信頼を育む。

車輪脱落事故を未然に防ぐことは、安全を守ることはもちろん、企業の信頼を守ることにもつながります。日常点検の徹底に加え、予兆検知装置の導入など、安全への多角的な取り組みが、お客様や社会から選ばれる企業づくりを支えます。

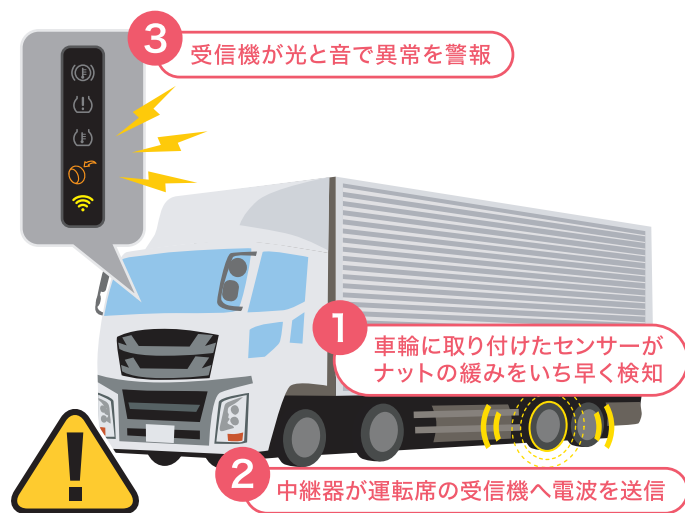
「車輪脱落予兆検知装置」導入のご案内

車輪脱落予兆検知装置とは？

大型車の車輪脱落事故はトラック走行中に発生することが多く、走行中にボルトやナットの異常に気づくことは非常に困難です。

この課題を解決するのが「車輪脱落予兆検知装置」。走行中のホイールナットに異常が発生し、車輪脱落の恐れが生じた場合、予兆をすばやく検知し、ドライバーに知らせます。

車輪脱落事故を防ぐことはもちろんのこと、日常業務で忙しいトラックドライバーの業務負担を軽減するのにも役立つ装置です。



※機能には限界があります。日常点検整備も併せて必ず励行ください。

装置の導入を支える補助金制度

国土交通省では「令和8年先進安全自動車（ASV）の導入に対する支援」の一環として、装置導入時の費用の一部を支援する補助金制度を実施しています。

一定の条件を満たせば、車輪脱落予兆検知装置費用の半減（※最大）が見込めます。この制度を積極的に活用して、事故防止に繋がていきましょう。

車輪脱落予兆検知装置補助金制度	
補助対象車両	車両総重量8トン以上のトラック 乗車定員30人以上のバス
補助上限	50,000円（後付け装置を含む）
補助対象装置	国土交通大臣が選定した装置
補助申請受付期間	2026/6/30（火）～ 2027/1/29（金）まで ※予算枠に達し次第終了となります。 早めの申請をお願いいたします。

詳しい情報はこちら ▶ <https://ataj-asv.jp/>

車輪脱落予兆検知装置は、車種・軸構成により適合が異なります。
導入を検討される場合は、お近くの大型車メーカー4社販売店にまずはお問い合わせください。

取り付けの可否、導入費用、補助金の対象可否など、どんなことでもお気軽にご相談を。